

水害や防災に関連する展示施設等の連携(案)

展示施設等が連携した広報の展開

水害や防災の歴史や取り組みとそれによる流域社会の変遷等について、学習することができる展示施設等について、その種類に応じて、連携した広報を展開する。

1. 拠点展示施設

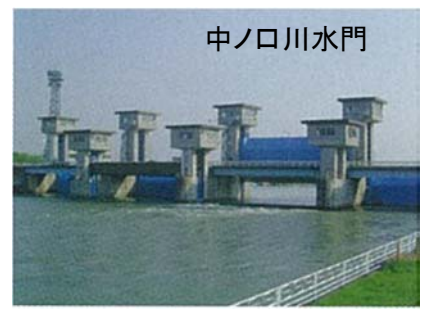
防災ステーションや歴史資料館など、水害や防災に関して一定の展示スペースを持ち、総合学習の会場等として活用可能な施設。

候補) パティオにいがた、三条市水防学習館、大谷ダムふれあい資料館、大河津資料館、赤渋防災ステーション、鳥屋野潟排水機場、関屋分水資料館、農業関連施設(調整中)



2. 治水等施設

水害を防ぐことを目的に、現在も稼働しているダム、遊水地、排水機場、堰・水門、放水路(分水路)等



3. 水害・防災関連遺跡・遺構
治水に関連する歴史的な建造物や遺跡・遺構など

月潟角兵衛獅子



① 拠点展示施設を一覧し、1カ所訪問した際に、他の施設にも訪問したくなるリーフレット作成等の統一広報の実施。

特定のテーマについて学習できるモデルコースの作成。

② 水害を防ぐ役割を持つ施設が身近にあることを認識し、興味を持って貰えるようなスタンプラリー。

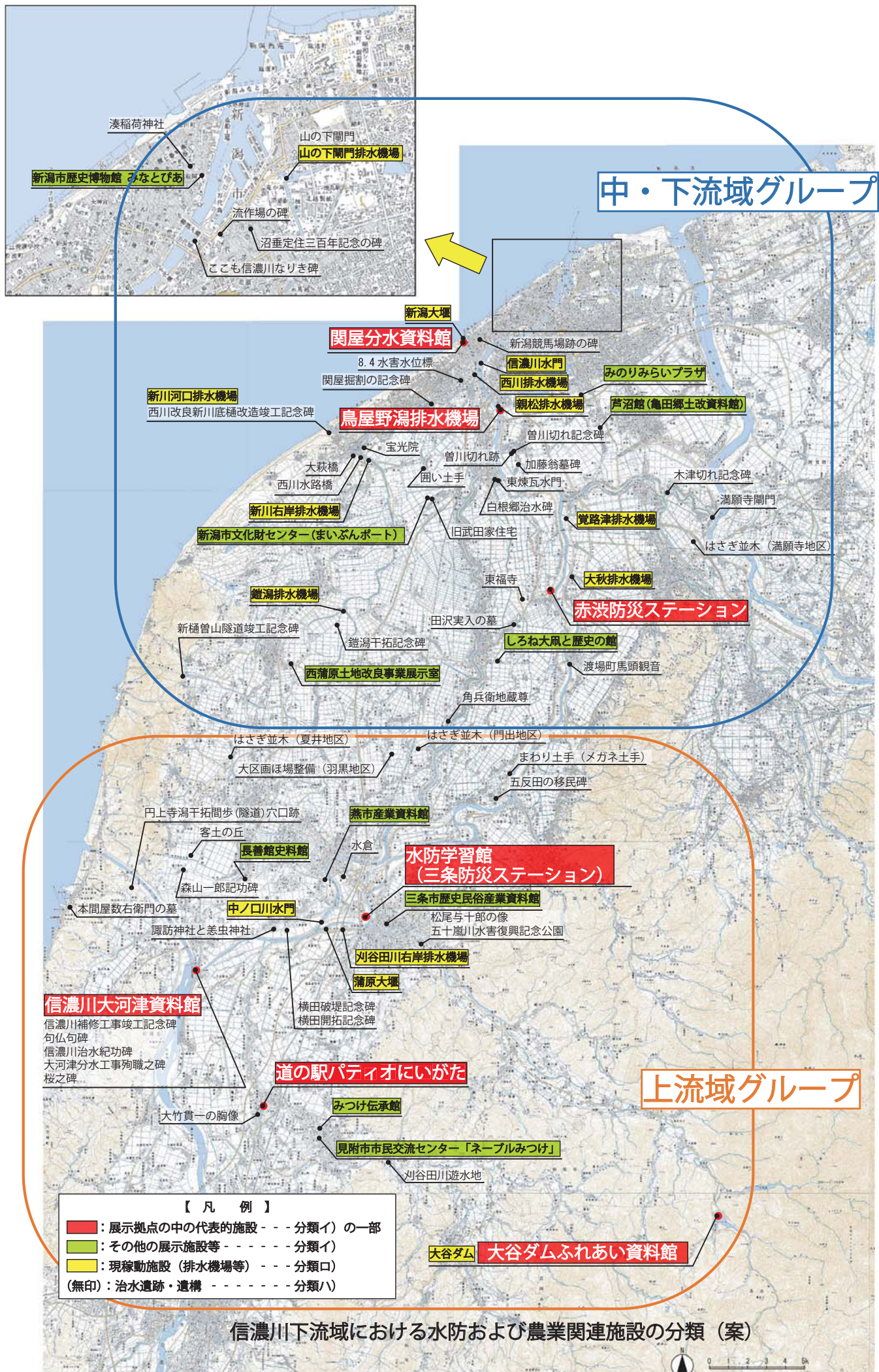
③ 先人達の取り組みと地域の歴史について、解説を加えて説明した既存パンフレットの改定。



ワーキンググループを設置して検討(予定)



中・下流域グループ



- 【凡例】
- : 展示拠点の中の代表的施設 - - - 分類イ)の一部
 - : その他の展示施設等 - - - - - 分類イ)
 - : 現稼動施設(排水機場等) - - - 分類ロ)
 - (無印) : 治水遺跡・遺構 - - - - - 分類ハ)

上流域グループ

信濃川下流域における水防および農業関連施設の種類(案)

モデルコースの作成イメージ

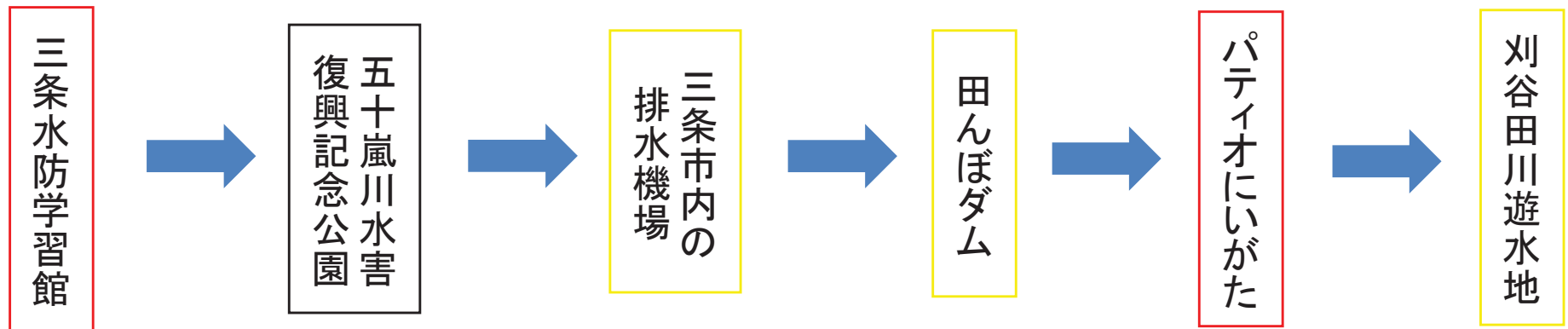
- モデルコースを作成し、パンフレット等で紹介

モデルコースのイメージ

コースのねらい

下流側地域の住宅や農地が、農業関連施設や排水機場等によって、内水被害から守られていることを認識するとともに、下流側の河川の堤防が決壊しないように、上流にある施設等が機能を果たしていることを認識する。

例えば、上流域を巡るコースとしては、



- 上流域(下流域)だけを回る小循環コースや、流域全体を回る大循環コースなど、いくつかのモデルコースを作成する。作成過程で、内容として不足している部分については、拠点施設の展示物を改良するなどして充実を図る。

- 今後、小学校の総合学習等でも活用されるよう、説明内容等を記載した手引き書の作成についても検討する。

スタンプラリーイメージ

○流域内に多数存在するダム、遊水地、排水機場（治水・農業・下水道）、堰、水門・樋門等、水害を防ぐ目的で稼働している施設についてのスタンプラリーを実施。
自分の身近な場所に大小多くの施設が存在することを認識して貰う。

○現在試行しているスタンプラリーのイメージ

地域 発見！ スマートフォンを活用したスタンプラリーの企画

■目的

- 自分が住んでいる町に、古いお寺や先人の生活をしのぶことができる場所があることは、見聞きした知識として持っていたとしても、前を通り過ぎるだけなど、きちんと意識することはあまりありません。
- そういった場実際に足を運び、巡ってみることで、地域の成り立ちや特徴をより深く知る「再発見」のきっかけをつくります。
- スマホの活用により、ファミリー層や若い世代の関心が得られます。

■イベント開催方法

- 市内の歴史やいわれのある箇所に電子スタンプを設定。
- 参加者はアプリをダウンロードすれば即、参加可能。
- 1ヶ月程度の期間限定でスタンプラリーを開催。
- HPから、その場所にまつわるミニ知識をGet!
- コンプリートすると、豪華賞品の抽選権(未定)が得られる。



①電子スタンプエリアを設定。

②アプリを取得。

③設定されたポイントでスマホをタップ

GPSが位置を確認してスタンプをゲット!

④HPにアクセスしてミニ知識もゲット!

⑤コンプリートすると、豪華賞品が?!

①道の駅パティオにいがた



GPS 設定：折念モニュメント

道の駅が建設されたこの場所は、平成16年7月の「新潟福島豪雨」による水害の復旧工事により、もともとの川の流れをつけ替えてできた旧河道の跡です。新潟県で36駅目となる「道の駅パティオにいがた」の中に「防災アーカイブ」が設けられています。

位置情報: +37° 32' 43", +138° 52' 58"

スマートフォンを活用したスタンプラリー

■スタンプラリーの流れ

- スタンプ枠 タップ
- 写真撮影ボタン タップ
- 写真撮影後

タップ (撮影)

サムネイル表示

場所が違えばカメラが起動しません

GPSの許容範囲外でタップした場合

全クリアおめでとう!

○施設については、より興味を持って貰えるようスタンプに代わり、電子カードの交付とするよう検討中。
(印刷して、施設で配布することも可能。)

